

令和3年度

一般社団法人 秋田県貿易促進協会

定 時 総 会

日 時 令和3年6月18日（金）16:00

場 所 秋田ホテル（秋田市中通2-6-1）

次 第

- 1 開 会
- 2 挨 拶 会 長 齊藤 健悦
- 3 議長選出
- 4 議 事
議事録署名人の選出
議案 第1号 令和2年度 事業報告
議案 第2号 令和2年度 決算報告
監査報告 監事 天野 哲雄
議案 第3号 令和3年度 事業計画（案）
議案 第4号 令和3年度 予算（案）
議案 第5号 顧問および参与委嘱の同意
- 5 報告事項
令和2年度 会員の入会、退会
- 6 その他
- 7 閉 会

（以上）

令和2年度 事業報告

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、世界経済はコロナショックにより歴史的な低迷に陥りました。

世界各国で感染抑制を目的とした渡航制限や外出制限等が実施されたことに加え、国内においても人や物の交流が制限されたため、経済のみならず、人々の暮らしや働き方にも大きな影響と変化をもたらしました。

当協会においても、海外商談会・フェアの開催やバイヤー招聘などの海外との往来を伴う事業については、新型コロナウイルス感染症の収束後速やかに実施することとしていましたが、コロナ禍が長期化したため事業の中止や変更を余儀なくされました。

このような中で、米国プロモーション事業では、米国在住の輸入業者と県内酒造業者等とのオンライン意見交換会を行い、また、台湾事業では、県主催の秋田台湾オンライン商談会に参加するなど、新たな取り組みも取り入れながら可能な限り事業の実施に努めました。

新型コロナウイルス感染症が及ぼした県内経済および当協会会員企業への影響は大きく、会員数は、退会が21先にのぼった一方、入会は4先にとどまり、年度末の会員数は前年度より17先減の139先となっております。

以下、各事業について報告します。

1 貿易取引の拡大促進

(1) 海外取引拡大事業

① 秋田県産品輸出促進事業

(a) シンガポールバイヤー招聘

当初、9月の実施に向け計画していたが、海外との往来が制限され一旦延期。改めて、国内バイヤーに変更のうえ年度内の実施を目指したものの、国内往来も自粛せざるを得ない状況になったため見送ることとした。

なお、準備期間中にシンガポールへの輸出支援として県内酒蔵を紹介しており、うち1社が新たに取引開始に至っている。

○シンガポールへの輸出支援

- ・実施日 令和2年10月～12月
- ・対象 県内酒蔵
- ・商品 日本酒

(b) 台湾バイヤー招聘フォローアップ

当初、10月頃の展示会出展を見込んでいたが、現地主催者の事情でイベント開催自体が困難となり、当該事業の実施を見送ることとした。

その後、同じく台湾を対象とした秋田県主催、秋田銀行協力にて開催するオンライン商談会に連携協力することとなり、参加企業の推薦、連絡調整、フォロー等を行った。一部商談は継続している。

○秋田台湾オンライン商談会

- ・実施日 令和3年2月2日
- ・場 所 台湾（台湾企業、台日産業連携推進オフィス）、秋田（県内企業、秋田県、秋田銀行、当協会）のオンライン開催
- ・参加企業 当協会推薦2社（全体では県内企業9社、台湾企業10社）
- ・商 品 ソーラーLED街路灯、漆器

○商談会の主催者、協力者による情報交換会

- ・実施日 令和3年2月22日
- ・場 所 台湾（台日産業連携推進オフィス）、秋田（秋田県、秋田銀行、当協会）のオンライン開催

② 有望県産品輸出促進事業

(a) 米国プロモーション活動

当初予定していた現地へ赴いての市場調査と現地バイヤー招聘による視察商談は見送り、国内で開催可能な事業のみ実施した。

○アドバイザー等との事業打合せ

- ・実施日 令和2年7月22日
- ・場 所 東京、秋田（当協会）のオンライン開催

○有識者を招いての県内視察

- ・実施日 令和2年11月9日～11月10日
- ・場 所 県内酒蔵3社

○有識者、県内酒蔵との意見交換会

- ・実施日 令和2年11月10日
- ・場 所 秋田ビューホテル
- ・参加者 13名（有識者5名、県内酒蔵4社4名、関係機関4名）

○日本酒講座（WSET Sake Level 1）

- ・実施日 令和2年11月11日
- ・場 所 秋田ビューホテル
- ・参加者 12名（県内酒蔵5社9名、関係機関3名）

○米国輸入業者、有識者、県内酒蔵との意見交換会

・実施日 令和3年2月16日

・場 所 ニューヨーク、カリフォルニア、東京、秋田（県内酒蔵、当協会）のオンライン開催

・参加者 14名（米国輸入業者2社2名、県内酒蔵5社7名、関係機関5名）

○米国の日本酒専門誌「SAKE TODAY」に、県内観光PR記事と酒蔵広告を掲載

(b) 越境 EC（電子商取引）活用

当初予定していた海外 EC 企業や国内商社等のバイヤー招聘、商談会の開催は見送り、越境 EC に関するセミナー開催を検討したが、年度内では実施できなかった。

(2) 経済交流支援事業

① ベトナム経済交流

ベトナムヴィンフック省企業協会との覚書にもとづき、現地での商談会や本県へのバイヤー招聘等を予定していたが、海外との往来に制限がある状況では困難と判断、当該事業の実施を見送ることとした。

(3) 受託事業

① あきた海外展開支援ネットワークポータルサイト管理業務(秋田県受託)

海外展開支援の強化を目指し、随時貿易に関する情報提供を行った。

・関係機関からの情報提供等 9 件

・県内企業における海外展開事例の掲載 2 件

その他に秋田県、秋田市からの海外事業受託を想定していたが、その事業自体が中止となったため取り扱いはない。

(4) 意見要望活動

① 港湾整備促進

(a) 秋田港湾事務所および秋田県建設部への要望活動

・実施日 令和2年4月20日

・提出先 国土交通省東北地方整備局秋田港湾事務所
秋田県建設部

・内 容 秋田港整備促進に関する要望書提出

(緊急事態宣言を受け、急遽訪問を中止し書面郵送)

(b) 国土交通省への要望活動

- ・実施日 令和2年10月20日
- ・場 所 東京（衆議院第二議員会館）、秋田（国土交通省東北地方整備局秋田港湾事務所）のオンライン開催
- ・内 容 秋田港、船川港、能代港整備促進に係る要望および勉強会
- ・参加団体 秋田商工会議所、秋田港振興会、秋田みなと振興会
能代商工会議所、能代港湾振興会、船川港港湾振興会
男鹿市商工会、秋田県貿易促進協会

② ポートセールス支援

(a) 秋田港シーアンドレール構想推進協議会への参加

- ・実施日 令和3年3月15日
- ・場 所 メトロポリタン秋田

(b) 秋田国際コンテナ港発展協議会への参加

- ・実施日 令和2年7月9日
- ・場 所 協働大町ビル

(5) 訪日団受入事業

取り扱い実績なし

2 貿易支援体制の強化

(1) 専任貿易推進員配置事業

- ① 貿易相談、企業訪問等 27件、新規会員勧誘 2件
- ② 会議出席、セミナー受講等
 - (a) あきた海外展開支援ネットワーク会議（含む運営委員会）出席 5回
 - (b) 貿易実務講座基礎編（ジェトロ秋田主催）受講
 - (c) 貿易関連オンラインセミナー受講 6回

(2) 事業総合管理者配置事業

- ① 貿易相談、企業訪問等 49件、新規会員勧誘 2件
- ② 会議出席、セミナー受講等
 - (a) あきた海外展開支援ネットワーク会議（含む運営委員会）出席 2回
 - (b) 行政、経済商工団体連携に係る会議等出席 11回
 - (c) 貿易実務講座基礎編（ジェトロ秋田主催）受講

3 貿易相談と普及啓発活動

(1) 貿易相談

① 相談業務

(a) 専門アドバイザー活用 7件

内訳：貿易相談1（中国）、翻訳5（ロシア）、連絡支援1（ロシア）

(b) 個別相談の実施 92件

受付	訪問		来訪		TEL、Eメール等		合計			
	52		15		25		92			
会員	会員		特別会員、顧問参与		非会員		合計			
	44		26		22		92			
業種	製造業	農林 水産業	卸売 小売業	建設業	運輸 通信業	サービス業	行政 団体	その他	合計	
	33	1	3	1	2	5	36	11	92	
内容	輸出		輸入		情報		翻訳		その他	合計
	37		10		49		4		52	152
国別	中国		韓国		台湾		タイ		シンガポール	マレーシア
	5		0		28		1		7	0
	ベトナム		ロシア		欧州		北米		その他	合計
	6		5		3		18		20	93

※受付、会員、業種の合計は一致するが、内容と国別の合計はそれらを上回る。

(c) 海外企業マッチング支援事業

取り扱い実績なし

② 講習会、研修

(a) ジェトロ秋田との共催による貿易実務講座の開催

- ・講座名 貿易実務講座 基礎編、応用編
- ・講師 (株)アースリンク 貿易アドバイザー 川村久美子 氏
- ・実施日 令和2年7月29日（基礎編）、7月30日（応用編）
- ・場所 秋田県社会福祉会館
- ・参加者 基礎編 20名、応用編 15名

(b) 秋田県信用保証協会の実務研修受け入れ

研修辞退の申し出を受け、事業実施を中止。

③ 翻訳

簡易文書等の翻訳1件（英語→日本語）

(2) 情報提供、広報活動

- ① ホームページによる情報提供
- ② メールマガジンの配信 52回 (vol. 736~786、臨時号1回)
- ③ 会報誌 (ニューズレター) の発行 4回
 - ・第52号(発行日) 令和2年4月10日
 - ・第53号(発行日) 令和2年7月6日
 - ・第54号(発行日) 令和2年10月12日
 - ・第55号(発行日) 令和3年1月5日

4 組織運営

(1) 定時総会

- ・開催日 令和2年6月26日
- ・場 所 秋田ビューホテル
- ・出席者 137名 (うち委任状提出者117名) / 総数155名
- ・議 事 議案第1号 令和元年度 事業報告
議案第2号 令和元年度 決算報告
議案第3号 令和2年度 事業計画 (案)
議案第4号 令和2年度 予算 (案)
議案第5号 理事および監事の選任
議案第6号 参与委嘱の同意

(2) 役員会

(a) 正副会長会議 (全3回)

- ・第1回
 - 開催日 令和2年4月15日
 - 場 所 秋田県庁第二庁舎
 - 出席者 会長1名、副会長3名、専務理事1名
 - 議 事 令和元年度 事業報告、決算報告
理事の選任、参与委嘱の同意、ほか
- ・第2回
 - 開催日 令和2年10月6日
 - 場 所 秋田ビューホテル
 - 出席者 会長1名、副会長3名、専務理事1名
 - 議 事 令和2年度 事業の進捗状況、今後の進め方

- ・第3回
開催日 令和3年2月18日
場 所 オンライン開催
出席者 会長1名、副会長3名、専務理事1名
議 事 令和3年度 事業計画(案)、予算(案)
定時総会までのスケジュール(案)

(b) 理事会 (全3回)

- ・第1回
開催日 令和2年5月7日
場 所 書面表決 (秋田県貿易促進協会事務局)
出席者 理事21名/総数21名、監事2名
議 事 令和元年度 事業報告、決算報告
- ・第2回
開催日 令和2年6月26日
場 所 秋田ビューホテル
出席者 理事14名/総数21名、監事2名
議 事 会長、副会長、専務理事の選任
- ・第3回
開催日 令和3年3月18日
出席者 理事13名 (うちオンライン参加3名) /総数21名
監事2名
議 事 令和3年度 事業計画(案)、予算(案)
定時総会までのスケジュール(案)

(c) 監査会

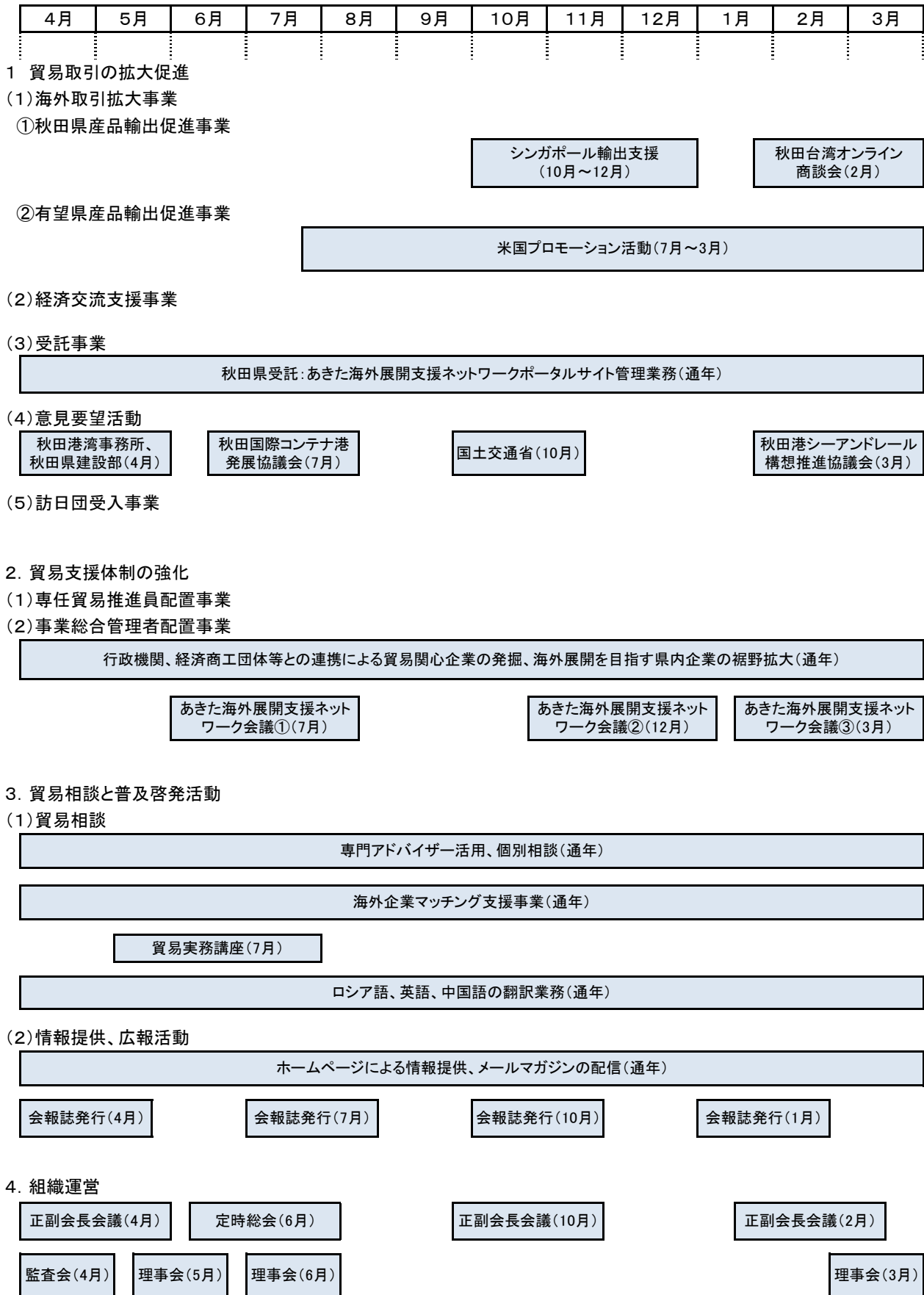
- 開催日 令和2年4月23日
- 場 所 当協会事務所
- 出席者 監事2名
- 内 容 令和元年度 事業および決算に係る監査

(3) 会員数

令和2年3月末実施	156先	
入 会 数	4先	
退 会 数	21先	
令和3年3月末実績	139先	(減少17先)

(以上)

令和2年度 事業実施一覧



令和2年度 収支決算書

令和2年4月1日～令和3年3月31日

勘定科目		令和2年度 決算額①	令和2年度 予算額②	差異 ①-②	備 考
大科目	中科目・小科目				
【収入の部】 (単位:円)					
1.	会費収入	5,925,000	6,300,000	△ 375,000	年会費(25,000円/1口×237口)
2.	事業収入	16,000	30,000	△ 14,000	翻訳手数料
3.	受託収入	300,000	300,000	0	
	1. 秋田県受託	300,000	300,000	0	あきた海外展開支援ネットワークポータルサイト管理業務
	2. その他受託	0	0	0	
4.	補助金収入	8,414,000	9,427,000	△ 1,013,000	
	1. 国補助金	0	0	0	
	2. 秋田県補助金	8,414,000	9,427,000	△ 1,013,000	※補助事業の実績による減少
	3. その他補助金	0	0	0	
5.	負担金収入	3,170,790	3,170,790	0	
	1. 秋田県負担金	0	0	0	
	2. 市町村負担金	3,170,790	3,170,790	0	県内25市町村からの負担金収入
	3. その他負担金	0	0	0	
6.	雑収入	117	240,000	△ 239,883	預金利息
	収入合計(A)	17,825,907	19,467,790	△ 1,641,883	
【支出の部】					
1.	事業費	10,078,013	11,918,000	△ 1,839,987	
	1. 貿易普及啓発事業	646,489	782,800	△ 136,311	
	(1)貿易相談	176,591	320,000	△ 143,409	相談業務、講習会研修、翻訳
	(2)情報提供、広報活動	469,898	462,800	7,098	ホームページ管理、メールマガジン配信、会報誌発行等
	2. 貿易拡大促進事業	1,782,064	2,890,000	△ 1,107,936	
	(1)海外取引拡大事業	1,782,064	2,200,000	△ 417,936	
	①秋田県産品輸出促進事業	3,388	800,000	△ 796,612	シンガポールバイヤー招聘、台湾バイヤー招聘フォローアップ
	②有望県産品輸出促進事業	1,778,676	1,400,000	378,676	米国プロモーション活動
	(2)経済交流支援事業	0	600,000	△ 600,000	ベトナム経済交流
	(3)意見要望活動	0	40,000	△ 40,000	港湾整備促進、ポートセールス支援
	(4)訪日団受入事業	0	50,000	△ 50,000	交流会等
	3. 貿易支援体制強化事業	7,649,460	8,245,200	△ 595,740	
	(1)専任貿易推進員配置事業	4,477,852	4,626,000	△ 148,148	専任貿易推進員人件費、活動費等(1名)
	(2)事業総合管理者配置事業	3,171,608	3,619,200	△ 447,592	事務局長人件費、活動費等(1名)
2.	受託事業費	67,520	300,000	△ 232,480	
	1. 秋田県受託	67,520	300,000	△ 232,480	あきた海外展開支援ネットワークポータルサイト管理業務
	2. その他受託	0	0	0	
3.	管理費	6,130,946	7,249,790	△ 1,118,844	
	1. 会議費	108,396	490,000	△ 381,604	総会、役員会、委員会、諸会議
	2. 人件費	2,605,829	2,600,000	5,829	事務スタッフ人件費等(1名)
	3. 管理費	2,884,042	3,497,790	△ 613,748	
	(1)通信運搬費	133,269	200,000	△ 66,731	フレッツ光、電話、FAX、郵送費等
	(2)水道光熱費	342,787	398,790	△ 56,003	電気、ガス、水道料金
	(3)賃借料	1,056,000	1,056,000	0	事務所賃借料
	(4)維持管理費	1,059,052	1,143,000	△ 83,948	車両リース、駐車場代、共益費等
	(5)事務管理費	292,934	700,000	△ 407,066	事務機器使用料リース料、事務用品、消耗品等
	4. 事務費	451,079	580,000	△ 128,921	
	(1)旅費交通費	0	30,000	△ 30,000	交通費
	(2)図書等購入費	39,810	50,000	△ 10,190	図書、新聞購読料
	(3)会費負担金	239,000	250,000	△ 11,000	ジェトロ、秋田商工会議所、ほか関係団体の年会費
	(4)その他諸費	172,269	250,000	△ 77,731	税理士司法書士報酬、振込手数料、ほか
	5. 租税公課	81,600	82,000	△ 400	法人市県民税
	支出合計(B)	16,276,479	19,467,790	△ 3,191,311	
	正味財産増減額 (C)=(A)-(B)	1,549,428	0	1,549,428	
	正味財産期首残高(D)	3,979,963	3,979,963	0	
	正味財産期末残高(E)=(C)+(D)	5,529,391	3,979,963	1,549,428	

令和2年度 収支決算書(増減計算方式)

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位:円)

科 目	①令和2年度 決算額	②令和2年度 予算額	差異 ①-②
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
受取会費	5,925,000	6,300,000	△ 375,000
受取会費	5,925,000	6,300,000	△ 375,000
事業収益	16,000	30,000	△ 14,000
事業収益	16,000	30,000	△ 14,000
受取補助金等	8,414,000	9,427,000	△ 1,013,000
国補助金	0	0	0
秋田県補助金	8,414,000	9,427,000	△ 1,013,000
受取委託費	300,000	300,000	0
秋田県委託金	300,000	300,000	0
秋田市委託金	0	0	0
受取負担金	3,170,790	3,170,790	0
市町村負担金	3,170,790	3,170,790	0
雑収益	117	240,000	△ 239,883
経常収益計	17,825,907	19,467,790	△ 1,641,883
(2)経常費用			0
事業費	10,142,733	12,218,000	△ 2,075,267
給料手当	6,223,600	6,199,400	24,200
役員報酬	0	0	0
福利厚生費	1,216,511	1,098,600	117,911
旅費交通費	116,414	2,467,200	△ 2,350,786
通信運搬費	523,810	664,000	△ 140,190
消耗品費	103,071	92,000	11,071
印刷製本費	40,568	240,000	△ 199,432
賃借料	351,118	350,000	1,118
保険料	0	30,000	△ 30,000
諸謝金	584,975	430,000	154,975
委託費	926,770	550,000	376,770
雑費	55,896	96,800	△ 40,904
管理費	6,133,746	7,249,790	△ 1,116,044
給料手当	2,203,769	2,163,600	40,169
福利厚生費	402,060	436,400	△ 34,340
会議費	108,396	490,000	△ 381,604
旅費交通費	0	30,000	△ 30,000
通信運搬費	133,269	200,000	△ 66,731
事務管理費	292,934	700,000	△ 407,066
印刷製本費	0	0	0
維持管理費	1,059,052	1,143,000	△ 83,948
光熱水道費	342,787	398,790	△ 56,003
賃借料	1,056,000	1,056,000	0
保険料	0	0	0
諸謝金	0	0	0
租税公課	84,400	82,000	2,400
支払い負担金	239,000	250,000	△ 11,000
図書費	39,810	50,000	△ 10,190
雑費	172,269	250,000	△ 77,731
経常費用計	16,276,479	19,467,790	△ 3,191,311
当期経常増減額	1,549,428	0	1,549,428
2. 経常外増減の部	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,549,428	0	1,549,428

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現預金	4,441,506		
仮払金	0		
未収金	1,418,000		
出資金	200		
敷金	80,000		
流動資産合計		5,939,706	
2 固定資産			
基本財産	0		
基本財産合計	0		
その他の固定資産	0		
その他の固定資産合計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			5,939,706
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	110,988		
預り金	299,327		
仮受金	0		
流動負債合計		410,315	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			410,315
III 正味財産の部			
正味財産			5,529,391
(うち基本財産充当額)			(5,529,391)
(うち特定資産充当額)			(0)
負債及び正味財産合計			5,939,706

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	28,427		
普通預金（秋田銀行）	3,369,523		
普通預金（北都銀行）	1,043,556		
仮払金	0		
未収金（県補助金）	1,118,000		
（受託事業）	300,000		
出資金（秋田県火災共済協）	200		
敷 金（田口ビル株保証金）	80,000		
流動資産合計		5,939,706	
2 固定資産			
基本財産	0		
基本財産合計	0		
その他の固定資産	0		
その他の固定資産合計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			5,939,706
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金（労働保険料）	75,729		
（3月分水道光熱費）	35,259		
預り金（源泉徴収税）	57,380		
（社会保険料）	217,247		
（市町村民税）	24,700		
仮受金	0		
流動負債合計		410,315	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			410,315
III 正味財産の部			5,529,391

監 査 報 告 書

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度における、理事の職務の執行に関して本監査報告を作成し、以下のとおり報告します。

1 監査の方法およびその内容

監事は、理事および使用人等と意思疎通をはかり、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事および使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務および財産の状況を調査しました。さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行いました。

以上の方法にもとづき、当該事業年度にかかる事業報告等および計算関係書類等について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告等は、法令および定款にしたがい法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為、または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類等の監査結果

計算関係書類等は、法人の財産および損益（正味財産増減）の状況を、すべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和3年4月26日

一般社団法人 秋田県貿易促進協会

監 事

天 野 哲 雄



監 事

加 藤 豊 成



一般社団法人 秋田県貿易促進協会
会 長 齊 藤 健 悦 様

令和3年度 事業計画（案）

令和3年度も、あきた海外展開支援ネットワークの活用など関係団体等と連携し、県内企業と海外との取引機会を拡大するため諸事業を実施することとしております。

世界的に蔓延する新型コロナウイルス感染症の収束時期が見通せず、海外との自由な往来の再開時期も不透明な状況ですが、当協会では、会員をはじめとする県内企業のビジネスチャンスの確保、拡大をはかるため、貿易支援体制の強化に努め、情報提供や広報活動、相談業務などを適切に行ってまいります。

海外取引拡大事業など、海外との往来を伴う事業については、新型コロナウイルス感染症が収束することを前提に計画し、国内外の情勢を見極めながら実施することとしますが、渡航の制限が長期化する場合は、国内で完結する内容へ切り替えるなど柔軟に対応してまいります。

また、コロナ禍で海外との往来が困難な状況の中でも、県内企業の海外取引が進展するよう、ウイズコロナ・アフターコロナ時代の販路開拓手段として、オンライン商談会や越境EC（電子商取引）の活用を促進してまいります。

1 貿易取引の拡大促進

(1) 海外取引拡大事業

① 秋田県産品輸出促進事業

(a) シンガポールバイヤー招聘（第2四半期予定）

ここ数年来実施しているシンガポールバイヤー招聘を継続する。県内企業の視察、商談会等の開催により、秋田県産品（主に食品）の新規商品を提案する。現地からの来日が難しい場合は、国内駐在のバイヤーを招聘する。

(b) 台湾輸出促進（第3四半期予定）

令和2年度に引き続き、「秋田 台湾オンライン商談会」（秋田県主催）に連携協力する。

② 有望県産品輸出促進事業

(a) 米国プロモーション活動（通年）

令和2年度に続き、日本酒最大の輸出国である米国に対し、秋田の日本酒ブランドの確立を目指す。日本酒講座や有識者とのオンラインミーティングを継続するほか、日本酒市場の調査やバイヤーを招聘しての県内酒蔵の視察、商談会等を開催し、販路開拓、拡大を促進する。

(b) 越境 EC（電子商取引）活用（第 1～第 2 四半期予定）

越境 EC に関する情報が少なく、県内企業の理解が進んでいない状況を踏まえ、インターネット取引等に対するニーズを引き出すため啓発セミナーを開催し、情報収集、情報発信を強化する。

(2) 経済交流支援事業

県内企業と海外企業、関係団体等との経済交流関係の構築を支援する。

(3) 受託事業

行政機関等の委託先と連携しながら、県内企業の海外展開を積極的に支援する。

① 秋田県受託

あきた海外展開支援ネットワークポータルサイト管理業務

海外展開支援の強化を目指し、関係機関からの各種支援制度や新着情報の提供、県内企業の海外展開事例を紹介する。

② その他受託

秋田県および秋田市からの事業受託を想定しており、要請ある場合は積極的に応じる。

(4) 意見要望活動

① 港湾整備促進

(a) 国土交通省秋田港湾事務所と秋田県建設部への要望活動（4 月予定）

(b) 秋田港、船川港、能代港関係機関と連携した国土交通省への要望活動（8 月予定）

② ポートセールス支援

行政機関や経済商工団体等との連携、県内企業訪問の強化等により、貿易貨物の発掘や秋田港の活用促進を支援する。

(5) 訪日団受入事業

海外から来県する訪問団の受け入れ、交流等を支援する。

2 貿易支援体制の強化

あきた海外展開支援ネットワークへの参画等により、ジェトロ秋田をはじめ、行政機関、経済商工団体等と連携して、貿易に関心のある企業発掘に取り組むとともに、海外展開を目指す県内企業の裾野拡大を目指す。

- (1) 専任貿易推進員配置事業
- (2) 事業総合管理者配置事業

3 貿易相談と普及啓発活動

(1) 貿易相談

① 相談業務

- (a) 専門アドバイザーや専任貿易推進員による貿易相談の実施
- (b) 海外企業マッチング支援事業

海外拠点やネットワーク等を持つ県内企業に調査、アテンド、連絡支援等の業務を委託し、他の県内企業の海外進出を支援する。

② 講習会、研修

- (a) ジェトロ秋田との共催による貿易実務講座の開催（6月予定）
- (b) 秋田県信用保証協会の実務研修生受け入れ（第3四半期予定）

③ ロシア語、英語、中国語の翻訳業務

(2) 情報提供、広報活動

ホームページ、メールマガジン（毎週配信）、会報誌（四半期発行）等で、事業情報、運営状況、関係機関から提供された新着情報等を随時紹介するなど、情報発信を充実させる。

4 組織運営

(1) 定時総会（年1回、6月予定）

(2) 役員会

- ① 正副会長会議（年2回以上）
- ② 理事会（年2回以上）
- ③ 監査会（年1回）

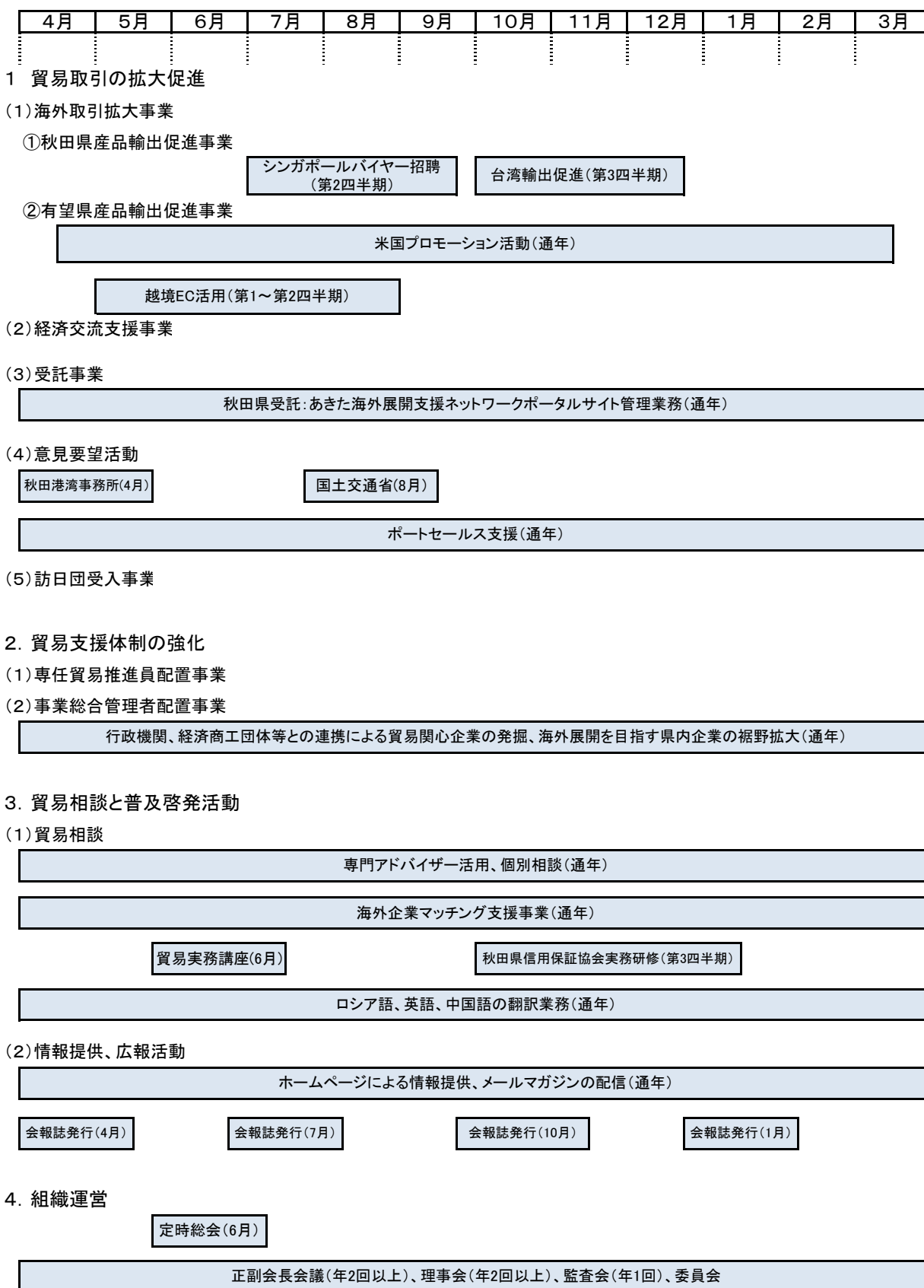
(3) 委員会

- ① 企画委員会（各種事業の企画立案）
- ② 運営委員会（組織運営体制、組織基盤強化の検討）

(4) 会員加入促進

(以上)

令和3年度 事業計画(案) 一覧



令和3年度 収支予算書(案)

令和3年4月1日～令和4年3月31日

勘定科目		令和3年度 予算額①	令和2年度 予算額②	差異 ①-②	備 考
大科目	中科目・小科目				
【収入の部】 (単位:円)					
1.	会費収入	5,900,000	6,300,000	△ 400,000	年会費(25,000円/1口×236口)
2.	事業収入	30,000	30,000	0	翻訳手数料等
3.	受託収入	300,000	300,000	0	
	1. 秋田県受託	300,000	300,000	0	あきた海外展開支援ネットワークポータルサイト管理業務
	2. その他受託	0	0	0	未定
4.	補助金収入	8,369,000	9,427,000	△ 1,058,000	
	1. 国補助金	0	0	0	
	2. 秋田県補助金	8,369,000	9,427,000	△ 1,058,000	
	3. その他補助金	0	0	0	
5.	負担金収入	3,150,880	3,170,790	△ 19,910	
	1. 秋田県負担金	0	0	0	
	2. 市町村負担金	3,150,880	3,170,790	△ 19,910	県内25市町村からの負担金収入
	3. その他負担金	0	0	0	
6.	雑収入	240,000	240,000	0	定時総会懇親会費(6,000円/1人×40人)
収入合計(A)		17,989,880	19,467,790	△ 1,477,910	
【支出の部】					
1.	事業費	10,735,800	11,918,000	△ 1,182,200	
	1. 貿易普及啓発事業	782,800	782,800	0	
	(1)貿易相談	320,000	320,000	0	相談業務、講習会研修、翻訳業務
	(2)情報提供、広報活動	462,800	462,800	0	ホームページ管理、メールマガジン配信、会報誌発行
	2. 貿易拡大促進事業	1,690,000	2,890,000	△ 1,200,000	
	(1)海外取引拡大事業	1,500,000	2,200,000	△ 700,000	
	①秋田県産品輸出促進事業	200,000	800,000	△ 600,000	シンガポールバイヤー(100千円)、台湾輸出促進(100千円)
	②有望県産品輸出促進事業	1,300,000	1,400,000	△ 100,000	米国プロモーション活動(1,200千円)、越境EC(100千円)
	(2)経済交流支援事業	100,000	600,000	△ 500,000	未定
	(3)意見要望活動	40,000	40,000	0	港湾整備促進、ポートセールス支援
	(4)訪日団受入事業	50,000	50,000	0	交流会等
	3. 貿易支援体制強化事業	8,263,000	8,245,200	17,800	
	(1)専任貿易推進員配置事業	4,626,000	4,626,000	0	専任貿易推進員人件費、活動費等(1名)
	(2)事業総合管理者配置事業	3,637,000	3,619,200	17,800	事務局長人件費、活動費等(1名)
2.	受託事業費	300,000	300,000	0	
	1. 秋田県受託	300,000	300,000	0	あきた海外展開支援ネットワークポータルサイト管理業務
	2. その他受託	0	0	0	未定
3.	管理費	6,954,080	7,249,790	△ 295,710	
	1. 会議費	490,000	490,000	0	総会、役員会、委員会、諸会議
	2. 人件費	2,600,000	2,600,000	0	事務スタッフ人件費等(1名)
	3. 管理費	3,229,000	3,497,790	△ 268,790	
	(1)通信運搬費	180,000	200,000	△ 20,000	フレッツ光、電話、FAX、郵送料等
	(2)水道光熱費	380,000	398,790	△ 18,790	電気、ガス、水道料金
	(3)賃借料	1,056,000	1,056,000	0	事務所賃借料
	(4)維持管理費	1,143,000	1,143,000	0	車両リース、駐車場代、共益費等
	(5)事務管理費	470,000	700,000	△ 230,000	事務機器使用料リース料、事務用品、消耗品等
	4. 事務費	553,080	580,000	△ 26,920	
	(1)旅費交通費	30,000	30,000	0	交通費
	(2)図書等購入費	50,000	50,000	0	図書、新聞購読料
	(3)会費負担金	250,000	250,000	0	ジェトロ、秋田商工会議所、ほか関係団体の年会費
	(4)その他諸費	223,080	250,000	△ 26,920	税理士司法書士報酬、振込手数料、ほか
	5. 租税公課	82,000	82,000	0	法人市県民税
支出合計(B)		17,989,880	19,467,790	△ 1,477,910	
正味財産増減額(C)=(A)-(B)		0	0	0	

令和3年度 収支予算書(増減計算方式)(案)

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位:円)

科 目	①当年度予算額	②前年度予算額	差異①-②
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
受取会費	5,900,000	6,300,000	△ 400,000
受取会費	5,900,000	6,300,000	△ 400,000
事業収益	30,000	30,000	0
事業収益	30,000	30,000	0
受取補助金等	8,369,000	9,427,000	△ 1,058,000
国補助金	0	0	0
秋田県補助金	8,369,000	9,427,000	△ 1,058,000
受取委託費	300,000	300,000	0
秋田県委託金	300,000	300,000	0
秋田市委託金	0	0	0
受取負担金	3,150,880	3,170,790	△ 19,910
市町村負担金	3,150,880	3,170,790	△ 19,910
雑収益	240,000	240,000	0
経常収益計	17,989,880	19,467,790	△ 1,477,910
(2)経常費用			0
事業費	11,035,800	12,218,000	△ 1,182,200
給料手当	6,223,600	6,199,400	24,200
役員報酬	0	0	0
福利厚生費	1,257,400	1,098,600	158,800
旅費交通費	1,532,000	2,467,200	△ 935,200
通信運搬費	494,000	664,000	△ 170,000
消耗品費	62,000	92,000	△ 30,000
印刷製本費	50,000	240,000	△ 190,000
賃借料	260,000	350,000	△ 90,000
保険料	0	30,000	△ 30,000
諸謝金	240,000	430,000	△ 190,000
委託費	900,000	550,000	350,000
雑費	16,800	96,800	△ 80,000
管理費	6,954,080	7,249,790	△ 295,710
給料手当	2,163,600	2,163,600	0
福利厚生費	436,400	436,400	0
会議費	490,000	490,000	0
旅費交通費	30,000	30,000	0
通信運搬費	180,000	200,000	△ 20,000
事務管理費	470,000	700,000	△ 230,000
印刷製本費	0	0	0
維持管理費	1,143,000	1,143,000	0
光熱水道費	380,000	398,790	△ 18,790
賃借料	1,056,000	1,056,000	0
保険料	0	0	0
諸謝金	0	0	0
租税公課	82,000	82,000	0
支払い負担金	250,000	250,000	0
図書費	50,000	50,000	0
雑費	223,080	250,000	△ 26,920
経常費計	17,989,880	19,467,790	△ 1,477,910
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0

顧問および参与委嘱の同意

所属機関・団体の異動等にもない、当協会の顧問および参与を定款第25条2項の規定に基づき新たに委嘱する。

※参考

(顧問及び参与)

第25条 本協会に顧問及び参与を置くことができる。

2 顧問及び参与は、社員総会の同意を得て会長が委嘱する。

3 顧問及び参与は、本協会の会議に出席し、意見を述べることができる。

【顧問および参与の委嘱】

	機関・団体名	就任予定者	退任者
顧問	秋田県商工会連合会	会長 おもり きんしろう 大森 三四郎	会長 むらおか よしろう 村岡 淑郎
参与	公立大学法人 国際教養大学	学長 モンテ・カセム	学長 すずき のりひこ 鈴木 典比古
参与	法務省 仙台出入国在留管理局 秋田出張所	所長 やぎ よしゆき 八木 良幸	所長 あきなが だいすけ 秋永 大輔
参与	国土交通省 東北地方整備局 秋田港湾事務所	所長 わたなべ ひでゆき 渡部 秀幸	所長 わたなべ じゅんいち 渡辺 淳一
参与	海上保安庁 秋田海上保安部	部長 さとう ひでかず 佐藤 英和	部長 いしがみ いくお 石上 幾久夫

報告事項

令和2年度 会員の入会、退会

入 会

令和3年3月末

No.	企業・団体名	代表者名	住 所	入会日
1	セカイセールスコンサルティング(同)	中橋 圭輔	秋田市手形	2.5.26
2	天寿酒造(株)	大井 建史	由利本荘市矢島町	2.6.15
3	(株)那波商店	那波 尚志	秋田市大町	2.6.19
4	(株)近畿日本ツーリスト東北秋田支店	三玉 二郎	秋田市山王	2.11.11

退 会

No.	企業・団体名	代表者名	住 所	退会日
1	名鉄観光サービス(株)秋田支店	石井 孝美	秋田市大町	2.4.7
2	(株)浅利佐助商店	浅利 滋	鹿角市花輪	2.5.14
3	(株)あきた食彩プロデュース	加藤 敬	秋田市中通	2.6.8
4	(有)藤岡農産	藤岡 智洋	北秋田市羽根山	2.6.4
5	(株)農協観光秋田支店	松田 弘之	秋田市八橋	2.6.8
6	日立オートモティブシステムズ(株)	井上 一彦	横手市安本	2.6.10
7	(株)ドジャース商事	挽野 泰次	秋田市山王	2.6.8
8	(株)ユーイーアイ	加藤 淳弥	大仙市大曲	2.6.15
9	(株)能代資源	佐藤 肇治	能代市扇田	2.7.10
10	都市鉱山開発(株)	佐藤 志のぶ	能代市扇田	2.7.10
11	ヤマト運輸(株)秋田主管支店	杉野 真哉	秋田市御所野	2.7.15
12	(株)三栄機械	佐藤 淳	由利本荘市川口	2.7.13
13	(有)進藤冷菓	進藤 博永	男鹿市角間崎	2.7.17
14	(株)秋田丸栄	敦賀谷 信幸	秋田市土崎港	2.8.21
15	田口木材(株)	田口 知明	仙北市田沢湖	2.8.31
16	(株)大館能代空港ターミナルビル	津谷 永光	北秋田市脇神	2.9.2
17	(株)エポックコミュニケーションズ	大久保 利彦	秋田市川尻	2.9.10
18	(株)醍醐	北嶋 正一	秋田市大町	2.9.17
19	秋田県酒造組合	齋藤 雅人	秋田市川尻	3.1.21
20	税理士法人秋央サムライネットオフィス	大友 聡	秋田市八橋	3.2.3
21	羽後電設工業(株)	七山 慎一	秋田市八橋	3.3.4

会員数、口数の増減

令和2年3月末の会員数、口数	入会	退会	口数変更	令和3年3月末の会員数、口数
156先、254口	4先、4口	21先、21口	減少、4口	139先、233口